

「夢」とは 心が満たされることである。すべての利用者様に医療・福祉を介して夢を実現する。

2階入所フロア

入所2階フロアです。12月19日日曜日にクリスマス会を行いました！

職員がサンタの仮装をして、皆さんと一緒に「きよしこの夜」などのクリスマスの歌を歌ったり、ケーキを召し上がっていただきました。

「ケーキ美味しかったよ！」「サンタ似合ってたよ！」とお声をいただきました。

皆さんに楽しい時間を過ごしていただけて良かったです。



ディフロア

皆さま新年あけましておめでとうございます♪

今年も一年皆様よろしくお願い致します。

皆さまお正月はどのように過ごしましたでしょうか？昨年よりもコロナの影響も少なく子供やお孫さんと過ごした方も多いのではないのでしょうか(^_^)

さて、今月は12月におこなったクリスマス会の様子をお届けします♪

今年は毎年恒例の『ビンゴ大会』に、男性職員による罰ゲーム有りのコーラ早飲み(笑)
女性職員によるハンドベルの演奏♪相談員からは、職員の子供の頃と今のマスクを外した姿をクイズ方式にした形で皆さんに答えて頂きました。

また今年は『手作りのマスクケース』をクリスマスプレゼントとしてお渡しさせて頂きました。

今年のクリスマス会はとても盛り上がり皆さんからも楽しかったと好評頂きました♪



ビンゴ大会♪



ハンドベル♪



パイ投げ(笑)



↓負け↓



クリスマスケーキ

『おおまがりせいぶ・人事典』 ～私たちの尊敬する人たち～

●伝えていきたい人…西澤 サワさん ii

前号からの続きです。

④『戸惑いの日々』

骨折後は歩行器が必要となった。隣に住むお嫁さん、お孫さんも出来る範囲でサワさんの自宅で過ごすようになり、これまで以上に一緒に居る時間が増えた。家族に見せる態度や言葉と、ヘルパーなどに見せる態度が違うサワさんにお嫁さん、お孫さんは戸惑いを感じていた。

これまで聞いたことのない乱暴な言葉をサワさんが呟いていたときは、やりきれない悲しい思いもした。こうした状況が数年続き、支えるご家族も精神的に辛い日々を送った。それでも毎年サワさんの誕生日には温泉に宿泊しお祝いしていたが、ある年お祝いの最中にサワさんが「家に帰りたい」と言った。このことをきっかけに、無理に外泊などするよりも自宅で本人の思いが満たされるように関わろうと思った。



自宅近くで。サワさんとお孫さんとの散歩の様子。



⑤『ご長寿の秘訣』

一緒に過ごしてきたお嫁さん、お孫さんは、サワさんが100歳を越えても「自分で何かやろうとする意欲を持ち続けている」ことが今も元気の源ではないかと言われる。たとえ出来なくても、「やろう」とする姿勢をサワさんは今も見せる。また、「この家の主は私」と言葉には出さないが、存在感を示すことがある。一方で、家族の名前を忘れたフリをする。そうしたユーモアを持ち続け、家族から愛されることが100歳を越えても元気で居られる秘訣ではないかとお嫁さん、お孫さんは言われた。

⑥『サワさんにメッセージ』

お嫁さん…「今のまま元気でいてね」。

お孫さん…「100歳を過ぎても元気なおばあちゃん。もし最期がきたとき“生ききった”と思ってほしい。私もおばあちゃんのことを“愛おしい”と思っていたい」。

お嫁さん、お孫さんはサワさんのご主人を介護していた当時を振り返り、お互いの考え方や捉え方を理解しあうことができた。在宅介護を送る上で家族のチカラは絶対必要であり、お嫁さんとお孫さんの存在こそがサワさんのご長寿の要因といえる。

(裏面につづく)

●伝えていきたい人…西澤 サワさん ii

◆おわりに。

ご長寿の秘訣、は一言では表現できないものである。ご本人だけの問題ではなく、支えるご家族を含めた周囲の環境もなければ成立することではないと、サワさんのインタビューを通じて感じた。本文だけでは伝えきれない、お嫁さんとお孫さんの様々な思いもあったが、どんな大変な状況でも支え続けたのは、サワさんの「人を惹きつけるチカラ」ではないかと思った。

一人でも多くの人にサワさんと、ご家族のことを知ってもらいたく、今回掲載させて頂きました。取材への協力本当にありがとうございました。（文責…高橋正人）



お孫さんご夫妻とのドライブの光景。

認知症ワンポイント講座

②認知症の症状



新しい動画が完成しました

認知症ワンポイント講座。シリーズ2回目は「認知症の症状」について。右のQRコードを読み込むことで閲覧可能です。ご興味ある方は当センターにご連絡ください。



くどう社会福祉士による『ちょっこし役立つ豆知識⑫』

新聞の訪問販売に関する相談が多く寄せられています。特に高齢者に対する新聞の長期契約のトラブルが目立っています。入院や施設入所等により新聞の購読を続けられなくなった際に、契約時にもらった景品の代金や違約金を請求されることがあります。契約期間の定めがある契約は一方的に解約することができません！契約をする前によく考え、必要がなければきっぱりと断ることが大切です。また、高額な景品についてはトラブルの元となるので受け取らないようにしましょう。

もし、困ったことが起きた際には、にし高齢者支援センター工藤か消費者生活センターにご相談ください。



詐欺、悪徳商法
を成敗します！

くどう



リハビリの 様子



皆様と一緒に元気にリハビリを行っていききたいと思います。(担当:新藤)

3階入所フロア

入所3階フロアです。12月に行ったクリスマス会の様子です。ハンドベルやピアノ、フルートやリコーダーいろんな楽器を演奏しました。短い時間ながらも、入所者様や職員も楽しい時間を過ごせたと思います。



No.①⑨ H・Mさん

質問：①翔仁会を選んだ理由。②同僚、上司などとの忘れられない出来事。③ひとこと。

①入退所の調整スキルを身につけるため老健で働きたいと思っていたとき、翔仁会の求人を目にして応募しました。

②このたび、医療相談室佐藤課長が勤続20年を迎えました。課長からは毎日SHOJINKAI PRIDEについて学ばせて頂いておりますが、改めて実感した1日となりました。盛大なお祝いはまだまだできず、一瞬だけマスクを外し、ソーシャルディスタンスを保ちながら集合写真を撮るだけに留まりましたが、このようなことも2年ぶりにできた気がします。



幹博課長と支援相談員のみなさま

③ご家族様や他事業所の方と直接お会いする機会が減ってしまいましたが、いつでもお気軽にご連絡ください。本年も宜しくお願い致します。



●理美容室（入所）今年から偶数月に実施いたします。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。翔仁会に入社し早16年、右も左もわからずに介護業界に入り、ベテランと言われるくらいになりました、自分ではまだまだで日々勉強だと思っておりますが…。いつから受験し始めたかは忘れてしまいましたが、今年見事に介護支援専門員実務研修受講試験に合格できました。今年で不合格ならもう自分には向いていないので、あきらめようと思っていましたが、“継続は力なり・努力は必ず報われる”ということが実感できました。介護の現場は時には辛く悲しみ、時には喜びや楽しみがあり、こんなにも喜怒哀楽に溢れている仕事はないのではないかと思います。これからもまだまだ勉強は続くのですが、利用者様やスタッフのみなさんと、笑顔が絶えない日々を過ごしていけたらと願っています。今年もよろしくお願い致します。



医療法人社団翔仁会

介護老人保健施設エスポワール北広島

〒061-1264 北広島市輪厚704番地16 TEL.011-376-3911 FAX.011-377-5621